

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2023 助成の概要と推薦理由

助成番号 23-2-1

プロジェクト名 小児病棟の付き添い家族に温かい食事を届け、心も支える「ミール de スマイリング」事業普及プロジェクト

団体名 特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

代表者名 光原 ゆき

所在地 東京都

助成額 172万円

助成期間 2023年7月1日～2024年6月30日

設立年 2014年

URL <https://momsmile.jp/>



入院している子どもに付き添う家族（主に母親）は、忙しい看護師に代わって、食事介助やおむつ交換、また服薬などを行うが、24時間緊張が続いている。その状況のなか付き添い者自身の睡眠場所は添い寝か簡易ベッドになるが、夜中の頻回の見回りや電子音などで起こされ、睡眠不足になりやすい。また病院の食事を用意されていないため、子どもの食べ残しか、コンビニや売店のおにぎりや菓子パンなどで済ませざるを得ないため、栄養不足にもなっている。また経済的な不安から食事を減らす親もいる。そのため体調を崩す母親も多いが、支援やサポート体制は整っていないことは大きな課題となっている。

この団体は、入院中の子どもに付き添う家族の心身の健康を守るために、手作りの温かい食事やお弁当、独自に開発したレトルト食（缶詰）などを届ける食支援に取り組んでいる。また付き添い家族のおかれている現状を調査・把握し、支援体制の充実を目指した提言や啓発活動にも力を入れている。

前回の助成では、これまで団体が培ってきたノウハウによる複数の事業パターンで食支援のパイロット事業を全6か所で取り組んだ。事業を通して継続的に食事を提供する仕組みにつながったケースもあったが、当初想定していた以上に医療機関に食事を届けることの難しさも明らかとなった。

今回の助成では、パイロット事業でつながりができた団体を中心に食支援の連絡会を立ち上げ、各団体が実践を通して得た運営ノウハウの共有や課題解決に向けて話し合う機会を設ける。また新たに食支援に取り組む団体に対して活動サポートも行い、共に活動する団体の裾野を拡げていく。さらに医療機関における食支援に関する意識・実態調査を行い、その結果を医療機関への働きかけに役立たせるとともに、理解促進につなげていく。

本助成を通じて、多様な食支援の方法を仕組みとして構築できるよう、丁寧に検討しながら取り組んで欲しい。そして先駆的に食支援に取り組む団体としての信頼を獲得しながら、活動を展開していくことを期待したい。